

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 26 年 7 月 24 日 (2014.7.24)

【公開番号】特開 2013-51030 (P2013-51030A)

【公開日】平成 25 年 3 月 14 日 (2013.3.14)

【年通号数】公開・登録公報 2013-013

【出願番号】特願 2011-186667 (P2011-186667)

【国際特許分類】

H 0 1 B 7/02 (2006.01)

C 0 9 D 5/25 (2006.01)

C 0 9 D 179/08 (2006.01)

H 0 1 F 5/00 (2006.01)

H 0 1 F 5/06 (2006.01)

H 0 2 K 3/30 (2006.01)

H 0 1 F 5/02 (2006.01)

【F I】

H 0 1 B 7/02 A

H 0 1 B 7/02 C

C 0 9 D 5/25

C 0 9 D 179/08 A

H 0 1 F 5/00 E

H 0 1 F 5/06 Q

H 0 2 K 3/30

H 0 1 F 5/02 D

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 6 日 (2014.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

断面形状が丸又は略四角形の導体、及び該導体を被覆する絶縁皮膜を有する絶縁電線であって、導体の断面形状が丸の場合は 2 本の絶縁電線を長さ 120 mm 中に 18 回撚り合わせた試験片、導体の断面形状が略四角形の場合は 2 本の絶縁電線を略四角形の長辺同士を 120 mm 接触させた試験片について、2 本の絶縁電線の両端に交流電圧を印加し、電圧を 70 V / 秒の速さで上昇して放電量が 100 pC に達した時の交流電圧の最大値（ピーク値）をコロナ放電開始電圧とした時に、温度 150 で測定したコロナ放電開始電圧が、温度 25 で測定したコロナ放電開始電圧の 84 % 以上であることを特徴とする絶縁電線。

【請求項 2】

前記絶縁皮膜がポリイミド樹脂からなることを特徴とする、請求項 1 に記載の絶縁電線。

【請求項 3】

前記ポリイミド樹脂のイミド基濃度が 33 % 以下であることを特徴とする、請求項 2 に記載の絶縁電線。

【請求項 4】

前記絶縁皮膜の厚みが $10\text{ }\mu\text{m}$ 以上 $150\text{ }\mu\text{m}$ 以下である、請求項 1 又は 2 に記載の絶縁電線。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】